県・市町の

規制をなんとかしてほしい！
手続きをもっと簡単にしてほしい！

規制改革

に関する提案を募集しています

兵庫県では、企業・団体や県内市町等から、規制改革に関する提案を募集しています。頂いた提案は「**兵庫県規制改革推進会議**」で協議・検討し、見直しが必要な規則等は、改正への助言を行います。

規制等の改革を提案 → 規制改革推進会議で協議 → 規制等の見直しを助言

誰が提案できるの？

- 県内にお住まいの方
- 県内で事業を行っている企業・団体、県内市町等

いつ提案できるの？

- 一年中受け付けています
  ＊**集中募集期間**
  令和８年３月１８日～７月３１日

※ 集中募集期間を延長しました。

提案の対象は？

- 県、県内市町の条例、規則等に基づく規制により事業活動の妨げとなっている規制の見直し
- 県民サービスの向上につながる行政手続の簡素化

［提案の対象外としているもの］
① 県、市町の予算や組織に関するもの（予算の増額及び減額、組織の創設・廃止など）
② 県及び市町の所管する規制と関係がないもの（個人の思想信条や個別の紛争事項など）

提案は兵庫県ホームページから

兵庫県　規制改革　支障事例　検索　https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk06/kiseikaikaku.html

（お問い合わせ先）　兵庫県企画部広域調整課
TEL：(078)362-9034　MAIL：koikichose@pref.hyogo.lg.jp

提案をきっかけに 規制の見直しが実現しています！

福祉のまちづくり条例の適用を受ける工場要件の見直し

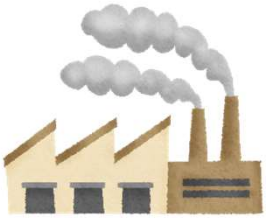
県の「福祉のまちづくり条例」では、床面積が計3,000㎡以上の工場に高齢者・障害者等に配慮した施設整備を求めている。

工場は自動化・省人化等が進んでおり、要件を見直してほしい

提案者：民間団体A

R4.4運用見直し

床面積の算定から、通常従業員が立ち入らない自動化された部分を除外



物品関係の入札等で使用する使用印鑑届の見直し

県の物品関係の入札に参加するための申請では、入札や契約に使用する印鑑を事前に登録する「使用印鑑届」の提出が必要である。

デジタル化など押印の見直しが進められており、「使用印鑑届」は廃止してほしい

提案者：民間団体B

R3.4手引き改正

「使用印鑑届」を廃止
その他、入札関係各書類への押印を廃止

製品を包装する際の空間容積率の緩和

Ｅ市の条例では、製品の包装について、全体容積から内容物の容積を除いた、空間容積が１５％を超えるものを過大包装として禁止している。

空間容積の基準が他自治体と比べ厳しく、製品破損の恐れもあり見直してほしい

提案者：民間企業C

R元.10基準緩和

空間容積を他自治体並み（20％）に緩和。理由ある場合の柔軟規定も追加

主任介護支援専門員資格取得にかかる実務経験要件の見直し

県では、地域包括支援センターで介護支援専門員の資格をもつ社会福祉士等が予防プランを作成しても、主任介護支援専門員の資格取得に必要な実務経験として扱っていない。

今後の主任介護支援専門員の確保に懸念があるため、要件を見直してほしい

提案者：民間団体D

R8.3運用見直し

地域包括支援センターで予防プランの作成を行う場合も実務経験に含める

詳しい内容やその他の審議内容は兵庫県ホームページで

兵庫県　規制改革　支障事例　検索